

横田地域学校再編統合推進委員会
第3回総務部会

日時：令和5年2月2日（木）19:00～19:45
場所：雲州算盤伝統産業会館2階 大研修室

部長あいさつ

〔協議事項〕

1. 校名候補の選定について

【資料1】集計結果（1月27日修正）

【資料2】応募内容一覧（1月27日修正）

【資料3】検討候補選定結果資料

【事務局説明】

- ・前回までに「応募校名の中から、常時参加委員で部会検討用候補を選定する」「その候補の中から、学校代表者（校長先生）を除く総務部会委員にて5候補程度選ぶ」という方法を進めることを決めていた。
- ・上記より、応募総数85件候補校名43候補を資料1、2にまとめ、常時参加委員へ事前配布。報告があった内容を資料3のとおりまとめた。
- ・部会としての選考方法については、「委員1名につき3枚シールを配布」「資料3で常時参加委員が選んだ検討用候補の中から、選びたい候補校名にシールを貼る」「1つの候補に3枚貼っても可」として、シールが多く集まった候補校名については、後から選んだ理由を発言いただきたいと考える。

* シールの貼り方等に質疑応答後、上記方法について全委員より同意いただく。

* 投票結果は別紙の通り。

- ・多くの支持が集まった候補校名「横田」「よこた」を選んだ方から理由をお話しいただきたい。

（参加者発言 *要旨）

- ・小学校「よこた」→中学校「横田」で差別化が出来ると思う。ただ、小中とも「横田」であれば、小中一貫の印象が強まるので、「よこた」と「横田」を選んだ。
- ・横田町時代から慣れ親しんでいることが大きな理由。「横田」が1つのブランドになっていると認識している。小学校なので「よこた」でもいいと思う。
- ・「横田」が一番妥当。（別候補の）「斐乃上」「たたら」などは様々なところで使われていて抵抗を感じるが、それを理由に却下するのも変。それよりも応募総数が少ないことに驚いた。
- ・「よこた」であれば小学校と中学校で区別できる。成長段階に合わせ「よこた」小→「横田」中となるイメージで選んだ。
- ・「よこた」「横田」を選んだ。スポーツ、文化など様々な場面で横田中学校、横田高校が活躍していて、県内だけでなく全国的にも名前が通っていると思う。「横田」から奥出雲町を連想でき、メリットになる。なお、「たたら」も選んだが、仁多地域より横田地域に使われる方がより

ふさわしいと感じたため。

→ (事務局)「横田」「よこた」が部会としての候補になることについては、皆さん異議はないと思う。その他の票数が少なかった候補の取扱いについて、ご意見をいただきたい。(前回までの協議では5候補程度にしぼるとしていた)

- ・ 委員が票を入れた候補は、全て部会の候補としてもよいのではないか。
- ・ 部会で校名を決定するのではなく、町長や議会へ候補を示すことが目的なので、「部会の結果としてこうでした」でよいと思う。
- ・ あえて絞るのは難しい。委員のみなさんがそれぞれの思いで選ばれている。

* 票が入った候補校名を部会としての候補とすることに、全出席委員が同意。

2. 今後の予定

- ・ 3月2日(木) 第3回全体会にて選考候補を承認(見込)
- ・ その後、町ホームページに応募結果及び検討経緯、選考候補を掲載
- ・ 3月中に部長と推進委員会会長(教育長)とで、町長・議会あてに選考候補を報告
- ・ 令和5年度第1回総務部会は、5月頃を予定(議題:校章公募について など)

- ・ 来年度のスケジュールは、いつ頃示されるのか。
 - おおよその年間スケジュールは、3月2日全体会で示したい。具体的な日時については、できるだけ早めにお知らせする。

- ・ 3月中に総務部会開催の予定があるか。
 - 総務部会の開催予定はない。PTA部会は第3回を2月に予定しているが、3月に追加開催の可能性あり。3月2日開催第3回全体会で、今年度の協議は一区切りとなると想定。

以 上